
とある未来と銀色の巨人

IDF

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

とある未来と銀色の巨人

【Nコード】

N3976S

【作者名】

IDF

【あらすじ】

未来の学園都市。

『イマジンプレイカー』こと上条当麻は学園都市空軍のエースパイロットとなり、結婚し子供を設け幸せに暮らしていた。

あの日までは。

第一話『放たれた悪魔』（前書き）

文才ゼロですが、楽しんでいただけると嬉しいです。

第一話『放たれた悪魔』

学園都市内のある高層ビル。ここはただのビルではない。

牢獄

人間たちを襲う悪魔を閉じ込める牢獄だった
そして今、そこから学園都市を、そして世界を震撼させる悪魔が放
たれようとしていた。

『全兵士に告ぐ！！至急、第二通路に集結せよ！』

標的の銃殺は許可されている！！

全兵力を挙げて殲滅せよ！！』

《邪魔ダアアアア！！！！！！》

『ぎゃああああ！！』

人間よりも大きな怪物は銃を乱射する兵士たちを次々と惨殺。

一人、また一人とまるで蟻を踏み潰すかのように命を刈り取ってい
く。

「うわあ！来るな、く、来るなあアアア！！！！！！」

《・・・フン》

怪物は鼻を鳴らすと――

《ハアアアッ！》

巨大な尾を使い、高く飛び上がり

「う、うあああ！！」

グシャアッ！！！！！！

最後の一人を・・・踏み潰した。

《ヒアアッハッハッハッハアア！！！！》

殺しを楽しむように笑い血の海となった通路を進んでいく。

《アア、自由ダ・・・ココラデレバ・・・好きナダケ人間ヲ貪リ
喰エル・・・！！》

そして怪物が壁を壊し、外へと繰り出そうとした瞬間――

一発の銃弾が怪物の肩に命中した。

《グア！？・・・キサマアア・・・！》

怪物が振り向き、睨み付けた先には、短い茶色の髪と白衣を着た女性拳銃を突き付け、立っていた。

《死ニタイラシイナ・・・電撃女ガ・・・ウウ！？》

突如撃たれた左肩が膨れ上がり

《グ、ギ、オオアアアアアアアアアアアアアアアア！！！！》

激痛が襲い、怪物は肩を抑え、悶え苦しみ始めた。

「これで・・・終わりよ！！」

そして女がとどめを刺すべく引き金に手を掛けた。

その時だった。

『美琴・・・』

「！！！」

怪物の顔がみるみる変わっていき

『美琴』

二度と聞くことができないと思っていた声で女に語りかけた。

『美琴・・・俺を・・・撃つのか・・・？
撃たないでくれ・・・美琴・・・！』

「・・・そ・・・うじ・・・！？」

引き金から指が離れたその瞬間を『怪物』は見逃さなかった。

《バカメ！！》

壁を破壊し、そのまま地上へと墜ちていった。

「くっ・・・」

あわてて美琴と怪物に呼ばれた女性が追い掛け、壁に空いた穴から下を覗き込んだが、すでに怪物の姿はどこにもなかった。

これが、人類を恐怖に陥れる惨劇の始まりだった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3976s/>

とある未来と銀色の巨人

2011年10月8日20時39分発行